

北支戰況

(北京十二日) 我軍一週間來掃蕩工作互添けて力た
は京漢、津浦兩線の
中間地区の敵修兵左
側半掃蕩するに次し
山各部隊は南和、藁城、辛集
省兩方大名県城左占據した。又京漢線の我軍と順
使東方河部鎮の齊敵左扁蕩、十一日午後八時廿分
同地左完全に占據した。

大名県城・河郭鎮を占領
河北省内の殘敵を我軍掃蕩

(石宗莊十二日) 坂西隊は十一日午後右時河北省兩方大名県城左占領した。又京漢線の我軍と順徳東方河部鎮の殘敵左撫瀋、十一日午後八時廿分同地左完全に占據した。

(北京十二日) 一七軍連船帶備開赴正陽門前。是京漢、津浦兩線的中間地區。敗逃兵左營附近的齊敵兵。上田榮田景附近。山各部隊是南和、藁城、辛集、新河、鄲陽、平定、平山、靈壽、井陘等縣。于十一日到達。

左地上部隊の制説工作は極力して之を潰滅せしめた。一方官軍天部隊の荒鷦、軍は津浦鐵方面に出動、島城附近に於て敵装甲列車互爆撃し、更に清廻上空に飛来して、同飛行場に猛爆を加へ、多大の損害

(一〇〇) 基地十二日、風雪を防ぐ
在山東半島左衛門中の我が海
軍航空部隊は十一日咸海衛上
空で〇國からキ高角砲の射撃
を受けたが幸い命中せず、無
事基地に帰還したが、半度以
來の國の積極的態度は驚くべ
きものあり、支那側に対する

支那側の抵抗に余儀なくせら
れたる自衛行動にして九ヶ國
条約の範囲外ある左以て、同条
約の適用問題を討議するの余

る所居あり、若し夫れ列國に
於こと如上の見解立驚と諒解
せらば、現実の事態に即して
東洋の安定に臂共せらるゝと
ころあらば、帝国政府の欣幸
とする意をうふり、以下略。
※ ※ ※ ※ ※

況戰海上

(一月廿二日) 本日午前三時頃田並、鷹森西村
は佛祖界に侵入する敵を追つて南市に突入、城内
を完全に占據した、尚佛祖界で解除された支那兵
は一千名に達してゐる。

(上海十二日)佛祖
界内に侵入し成らず
全く逃げ場を逃つた
南市一部の殘敵は断
末魔の抵抗を續けてゐるが、
今朝八時、黃浦江上の軍艦及び
陸軍部隊は徹底的掃蕩を開始
(上海十一日)南市避難民收
始した。

よ此は蘇州河左岸へ北進せ
る〇〇部隊は十一日同河北方
安定期及びその附近反占領し
た

(一月十一日) 松井軍司令官は十一日午前有名な各国外國通信社特派員と初の会見左記し卒直下我軍の眞意を闡明した。即ち「自分は最も内閣

日清政府は、アラセル会議にて、開陳せられたる会議参加の件に關する十一月七日附口上書を受領し、帝國政府は右口上書に開陳せられたる会議参加反者ありとし乍ら同条約の規定に基づく会合に招請せらるゝと之に參加するが如きは帝國の見解は眞である。帝國政府の別紙文書に據て置かれる外

安定鎮附近古語

客所國際管理委員會の外人才
ブサーバーは十一日夕刻日本
軍の砲撃及び爆撃の
正確 さく賞讃、三十万避
難民が生命の安全を
得たことに感謝してゐる。

他の艦船を沈めた封鎖したが、浦東南市共我が手に帰したので封鎖解除工作を開始。近く開港する見込みである。之が開港の時は軍事上の利益は甚大なものがある。

九ヶ国會議參加兩招請に對し
帝國政府不參加の旨を回答

（東京十二日）十九回国会議の日本再割譲に関する帝國政府の参加否認の回答文書は十二日の閣議で決定、上奏御可を仰いだので広田外相は同日午後四時外務省に駐日白耳義太使の來訪を承め正式に帝國政府の回答文書を交し、同時に秉稟駐日大使宛て打電し、白耳義政府に対し傳達方を詢問、茲に一切の手續を完了した。同日午後九時外務省書類の回答文左の如し。

南市敗残兵続々遁走中
潰滅は時間の問題

(上海十一日) 日軍クリークを渡りて対岸のまゝ、復左衛門した我が砲兵隊は今拂曉を期して砲門を開き、南市に駐屯する立譲る建築物群間に對し砲弾を開始した。銃砲声は上海市に響きわたる。

(上海十一日) 陸軍譚田部隊は上海に上陸。浦東の敵は陸軍部隊の上陸に驚愕、敗退した。各部落に放火した。
（上海十一日）浦東の敵は陸軍部隊の上陸に驚愕、敗退した。各部落に放火した。
（上海十一日）上海南市に之十一日、松本部隊に次いで愛甲部隊と対戦に移り、午後一時日暉クリクを突破して南市に突入。到る處に白兵戰を演じ、進撃する。
（上海十一日）陸軍譚田部隊は上海に上陸。浦東の敵は陸軍部隊の上陸に驚愕、敗退した。各部落に放火した。
（上海十一日）上海南市に之十一日、松本部隊に次いで愛甲部隊と対戦に移り、午後一時日暉クリクを突破して南市に突入。到る處に白兵戰を演じ、進撃する。
（上海十一日）上海南市に之十一日、松本部隊に次いで愛甲部隊と対戦に移り、午後一時日暉クリクを突破して南市に突入。到る處に白兵戰を演じ、進撃する。
（上海十一日）上海南市に之十一日、松本部隊に次いで愛甲部隊と対戦に移り、午後一時日暉クリクを突破して南市に突入。到る處に白兵戰を演じ、進撃する。

江南に於ける決勝戦に備へ
敵軍總勢廿万陣容建直し

（上海十一日）
支那側の嵐山太
倉方面へ集結中
の新軍部隊は約
十万で、自下收
容中より上層戰線
よりの敗退兵廿
万左合する時は
殺戮廿万に上る
との推定され
る。
現に蔣介石は自ら蘇州に派出
して顧祝同、張發奎、陳誠等
岳等の各方面軍最高指揮官を
し用帝地利在試抗在み人
介して陣容立建直し中である
と云はれ、支那軍は
青陽江 稔とし、陽城通
流山湖ふとに由まひ、嵐山、
蘇州間のクリーク、縱横に走
る沿澤帝地利利用して我方の
進撃を阻止すべく最後的抵抗
戦を試みる作戦で、この方面に
於ける戦闘は江南に於ける彼
我の決勝戦であるべしと見ゆ
てゐる。

近づいた、尚同地の敵は昆山に向つて潰走中で陸海軍は此の敵に対し爆撃を敢行した。
（上海十一日）敗退の敵を南物に向け攻撃中の和知、濱間

久 振りで
南京空襲！

敵機互撃隊

（上海十一日）海軍航空隊は十日午後久しぶりに南京及び徐県を空襲、各軍施設に徹底的爆撃を加へた。
（上海十一日）本日午後三時（上海十一日）長距離南京互撲隊は大校場飛行場其他各軍施設に巨彈互撲せし。又千田部

我軍自鷺港鎮占領
敵往崑山方向退却中
和知
部隊南撤南端及肉迫

軍白鷺港鎮占領
敵は崑山へ向け退却中
和知
部隊
南翔南端に肉迫

互渡河して南市のある敵撫湯の我が部隊は敵占街の一角追詰めてゐるが、敵は我が陣に續々ヤンフにより黄江上に潰走、又は武装を解佛相界に侵入してゐる。上海十一日敵烈火市街左交へり、前進中の松本、甲両部隊は午後三時新橋路襟に進出、右翼安甲部隊の死隊は江南造船所による敵猛攻中

大洛陽奇襲

我が海軍、廈門市砲翠

海賊開始以来、支那側の
は数万に達してゐる。

上海戰開始以來
支那軍死傷廿萬

POLICLINICO DEL
DOCTOR
Cornejo Köster
AVENIDA DE MAYO 1334 1^º PISO)
U.T. 37-2239 DE 17 A 20 HORAS

治療車効・費用低廉
コステル内外科医院
コステル博士はラモスメニア
病院の医師、独逸にて医学を
修め、ベルトにて永年医療の経
験あり。

淋病・梅毒・皮膚病
胃腸・心臓・肺臓・腎臓
小兒科・婦人科諸病
診療に専じます

十五六日頃大本營を東京に設置

(東京十二日) 政府は愈々大本營を東京に設置することに決し、準備手続きを完了次第軍令に依り急速にこれが実現されることにあつたが、その時期は早ければ十五六日前の予定である。

皇后陛下弔慰と

（東京十二日）奥へと皇后陛下に名の戦傷病将兵を御見舞（東京十二日）奥へと皇后陛下に名の戦傷病将兵は十二日午後二時十五分牛込の東京第一陸軍病院並びに陸軍各学校に行啓、一時間の長さに亘り名の戦傷病将兵を親しく御見舞ひ遊まれた。將兵は御仁慈の様に唯感泣するばかりだった。

仕かけ爆弾で

（モスクワ）AP通信の報道に依ればソ聯政府は最近自國の留二、土耳古、波蘭土駐副大使を捕縛した。

公債消化に就て懸念無し

（東京十日）大阪に開催された関西銀行大会に於ける賀屋藏相の演説要旨を以下に抄記する。

今事變發生以來經濟の戰時体制が円滑に運行せられ、貿易産業、金融、農畜、物價など

の状況が孰れど順調なる経過を辿つてゐることは慶賀に堪え、金融界の情勢に就ては

天皇陛下より御親電

（東京十一日）新社澤羅國特命全權公使ビヤ・シードナは十一日午

（東京十一日）新社澤羅國特命全權公使ビヤ・シードナは十一日午

（東京十一日）中野正剛は民間有

志代表として日独伊三国防共

意を全国に糾合し近く国民

大会を開催してしどとハ

法さ山本に一任し今後に

すだけ対英問題に就き積極

的活動を開始する事にあつた。

</div

13 de Noviembre de 1937

El "Argentin Dijo"

Año XIV No. 755

(6)

伯國新憲法發布

伯國新憲法發布

極度の政情不安に対する対處

□：議会解散断行

伯國に於ては来る一月の大統領選挙を経る。政戦の激烈化、階級等闘争更に熾烈あらしめんとする赤化工作の侵蝕と之に対する国粹フア・シヨウの指揮等国内は政治被害イデオロジーの対立の深刻化に愈々不安の様相を加へ果は内乱勃発しかねまじき有様とあつて來たので、ゲルカス現内閣は終は現在の伯國の政局構造をして到底この混迷その極に達せる政局を收拾し能はざるものと断定さし下し、愈々政治機構一大改革を断行するニ乞下り十日新憲法を發布、議会解散を断行した、あり。

即ち伯國新憲法によれば立法機構としては下院及び聯邦会議は工つて構成される国会で、伯國經濟會議及び大統領が之に協力することにあつてゐる。下院議員は各州の人口に比例して最少三名、最多十名左右がより間接選舉によつて選出され、聯邦議員は各州議会によつて選出されたる代表者及び大統領によつて任命されたる十人より議員によつて構成されるることにあつてゐる。而して經濟會議は工業、農業、商業、連合は工業、農業、商業、銀行、金融の五部門によりなり、議員は公認の各部門職員より間接選舉によつて選出されたる二と、あつてゐる。而しこ行政に關して目立つことは中天政府の権限が拡大さ

伯國の防共協定参加説

一プランダオ外相否定す

ドリツ・イヤ

リーに於て行

はれたるが如

きフアツシヨ

ナーブルガス大統領は新憲法發布

され其の各州に対する干渉権が強化されてゐることであつて卅五年間賄ひ得ざる卅六年は文を其の経済能力恢復期まで聯邦直轄地として中央政府が管理することにあつてゐる。而して各州の知事はブルカス大統領が各州の知事はブルカス大統領と並んで全国比較的の平穏裡に運営政府が持つて居り、今後は各州の知事はブルカス大統領は新憲法發布

仕の後には両州駐在の軍司令官が各々政務を掌つて居り、其

他各州の知事はブルカス大統領

は院議員支持の表明あり、今

後は院議員支持の表明あり、今

宋美齢の惱殺戦術

外人記者をお茶に招待

△：敬意嘆すべき曰本人記者の活躍

海戦十二日、十二日午前未だ入港の政治メール
奪取れて米国レバント特務員アランデル・H・キーン君
が帰國途立寄つた。同君は日支両軍に從軍、
具さは激戦の模様を本国へ伝達したるうえ、船
中で語る

「日本軍に従つて最も心を打たれた
うは日本軍の果敢
ふうは勿論のこと、新聞記者
諸君しからず素晴らしく多數の
諸君がごしく前線へ赴き、
戦術の
彈薬を満り物凄く活躍してゐ
るところだが、こんなのは支那
は無い、しかも支那人記者は敗退また敗退で最初の張力は
振りも何處へやら、日本軍艦
擊の報には吃驚してゐる、そ

海外市場調査員
来る廿七日頃着亞世人
約一ヶ月間当地滞在の予定

商工省から南米太西洋岸諸国へ派遣の海外市場調査員、永森豊作・小西保平（東京側代表）、加藤健太郎（横浜）、伊藤清太（名古屋）和栗恒有（大阪）、江村英男（神戸）の民間倒伏代表六氏並に商工省貿易局技師綾野小太郎氏の一一行は本紙既報の如く去る十月七日横浜出港のもんとびでお九日出発、國下東亞への途上にあるが、右海外市場調査員は東京十一月二十七日頃着亞する筈で、当社には約一ヶ月間滞在し其の間にさして英國の市場調査をす

勇躍從軍出征の 青木上等兵の

としておられず、軍籍に在る
勇士自分であつて見れば友人
義弟らの仇討とかいふ小兒痴
助の考へからではなく、華東志
勲等以降常々この聖戰は公征
することこそ軍人の本分と念頭
意の上早速故国当局に從軍志

父兄会は明日開催

十一生先き短い母堂が母國を
懐しむり余り久々振りで帰つ
て来たりでゐるといふ、ここ
ろがその母堂だが、日本にお
るこぎ帰國の一日も早きを希
つて今それが実現してうれし
い筈ぶりに、シチーホテルに
一先づ恩子と共に藩付いて、
さて帰國叶つた続びに言葉より
りも先に發した言葉といふか
二、の國を

米人記者の話

新潟藩協天部では明十四日午後六時より曰会々館に於て同下当地滞在中の同協会本部主事山里景度氏を中心とする奉賀会を開催終了後引継ぎ同氏歓迎会を催すことに五つ

曰會役員會

(記入済) 二〇袋 在亞曰日本人青年会、一袋 前盛
毫吉、一袋 島袋順二、一袋 仲村榮永山、一袋 德
門電伊、一袋 新垣英治、二袋 魏油正一、三袋
吉田豊 作 (訂正) (譲)

の教も実は渺々たるもの、先づ報道戦線からしも曰本は断然夫郎を壓倒してゐる型だ。

モンテネグロ氏歓迎会

曰首对三章

本会ノ誌第十六卷第一八九号十月号ノ慰問袋
ノ内チモ秘書中記入済此訂正仕候向付奉不
惡御諒解御願上候

千人針の奇蹟

奇蹟へ
落に亘つて蜿蜒三四里の陣で、
布く敵と対峙した當時（九月
八日）のことだ。早くも各所に
初戰闘工開始した各部隊は、
一步前進をつづけ中でも加藤部
隊はいよいよ奥深クリーク
正前に鉄錆網を張つてこの地
は決して渡さぬこ死守する敵
の堅固な陣地へ攻撃にかかつ
た。山田部隊が擧げ出す掩護
射撃の砲聲は江南の野に殷々
と響き渡り、各部隊とも火炎を
包んで黒煙は天を捲ひ壯麗
を極めた。その中でも加藤部
隊の攻撃は殊に凶健ましく敵
が堅固を誇る無数の銃眼をさ
つた土饅頭式の陣も我が〇〇
砲の威力もめでたく次々と
破壊され機関銃と共に支那
兵が天に吹き飛びそろ
後方で陣地構築中の支那兵へ
東國があわてふためいて右往
左往する様が八百本離れた我
が最前線からはつきりこ見ら
れる。一彈命中するごとに
我が陣では「さすア見やがれ
！」とばかり歎切れのよい嘆

加納部隊前面の最大難關たる
吳淞クリーク上流の紀家橋とい
ふ橋に據る敵陣の偵察とい
ふ重大任務を帯びて石川好
伍長さ隊長は篠原治次一等兵
渡辺義経一等兵、小林芳節上
兵の四名が斥候に出た。早く
もこれを見つた敵はクリーク
を挟んだ左右から三の四人を
かけて十字砲火を浴せかけて
来る

上海戰隊で油断も隙もあらぬ
奴は支那老兵だ、我が兵が上
ヨイと整壕から頭を出すと
エーンと小銃弾が飛んで来て
「アッ、ラオビンはやられた！」
またある戦線では連絡兵が走
りかかる肩に小銃弾さうけた
「またラオビンの弾」だつた！
『小癪あラオビン』どこに都
隊へ行つてもこのラオビンに
対する恨みが骨髓に達してゐ
る、だから我が軍が進撃して
行く道々こゝラオビンがやら
れてゐるのを見ると一斉
に流飲まで下げるのである。
老兵はその名の通り老人が多
いだつた、こころが小林上等
兵の破れた服の下からは千人
針の腹巻がほみ出してゐる。
しかもこゝ腹巻は縫ひつけた
五銭玉が無惨にひしやげてゐ
るではあいか、奇蹟はこゝか
ら生れられた、腹巻がずれて
前にあつた五銭玉がわき腹の
間に

はす狙撃
は督戦隊に
く、若くて四百
白髮まじゆ
左戰が
つこと左生活に
は百發百中で
若い支那士官の
にあつてはさ
あい、それが大
んくと前線に
てクリークや
我が兵が無勢
ンこぶつ放す
見舞しておいで
げ去つてしまふ
けても見つか

「才と力大部分は
りの甲羅の生え
華商売の傭兵が
う廿年と遡さう
にして来た鉄砲
栗宮学校出の
ぶどはこの老兵
つぱり頭が上う
今度の事変でど
に特り染められ
楊柳の葉に出没
とみるこすぐば
そして一発お
ては雲を露こ逃
い、だから見つ
あい、小癪あ

| | | |
|-----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|---------------|
| CHACO LEANDRO N. ALEM 474 | 山里丸 <small>(第一回船) 十二月十九日入港</small> | 山下汽船發着 |
| グラン・ダンシング チヤコ | 南満丸 <small>袖ヶ浦 十一月廿八日出帆 武市 明年二月三日入港</small> | |
| 美人ダムサ百五十人 サービス満点！ <small>日本人のモーソンを雇 入れて居ります</small> | 山彦丸 <small>袖ヶ浦 十二月十日出帆 武市 明年二月六日入港</small> | |

| | | |
|------------------------------------------------------------|--------------|------------------------------------------------------------------------|
| <p>西支那事變關係地 名集</p> <p>〔附上海附近明細地圖 （一定價一ペソ送料十仙）〕</p> | <p>谷口萬年齋</p> | <p>CASA HAKASHIMA Calle Gutemberg 3994 u. 50-2363 (Devoto)</p> |
| <p>白鶴・菊正宗（四合瓶入）</p> | <p>藏田書店</p> | <p>中島商店</p> |
| <p>（高小）中川商店 （元卸）安東商會</p> | <p>日本酒新着</p> | |